

狙いの虫は



逃さない。



天然物由来の有効成分を使用しています。
有機農産物JAS規格、特別栽培農作物に
係るガイドラインでの規定とは異なります。



ハスモンヨトウ



ヨトウムシ



コナガ

ツマジロクサヨトウの 防除に!!

※飼料用とうもろこし、未成熟とうもろこし及びとうもろこし(子実)のツマジロクサヨトウに
対して登録はありませんが、植物防疫法第29条1項の規定による
防除を行うために使用が可能です。
ご使用にあたっては、都道府県の病害虫防除所など
指導機関にご確認ください。

微生物の力で作物を守る



(アイザワイ系生菌剤)

DF

【成分】: パチルス・チューリンゲンシス菌の生芽胞
および産生結晶毒素..... 10.0%
糖類、界面活性剤等..... 90.0%
【性状】: 褐色水性和性細粒および微粒

フローバックはVALENT BIOSCIENCES LLCの登録商標

特長

1 農薬の成分使用回数にカウントされません

微生物農薬なので、化学合成農薬の使用回数にカウントされません。また、有機JAS規格の定める有機農産物の生産にも使用可能です。

2 収穫前日まで使用可能

3 ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、コナガに有効

アイザワイ系のBT菌を使用し、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、コナガをはじめ多くの害虫に有効です。

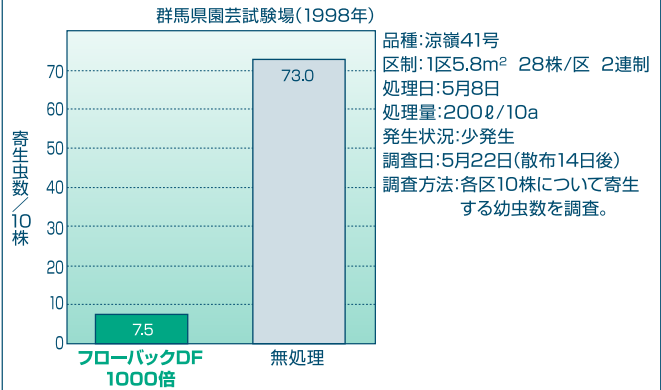
適用作物・害虫と使用方法

2024年3月現在の登録内容
(太字は2024年3月13日適用拡大)

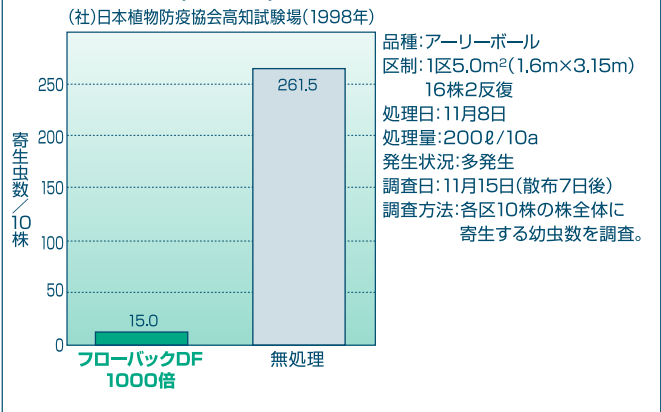
| 作物名 | 適用害虫名 | 希釈倍数(倍) | 使用液量 | 使用時期 | 総使用回数* |
|--------------------------|----------------------------|-------------|------------------|-----------------------|--------|
| 雑穀類 (そばを除く) | アワノメイガ | 2,000 | 100~300 ℓ/10a | 発生初期 但し、 収穫前日まで | - |
| 野菜類 | コナガ アオムシ シロイチモジヨトウ | 1,000~2,000 | | | |
| | ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ | 1,000 | | | |
| はくさい | ハイマダラノメイガ | 1,000~2,000 | | | |
| | ウワバ類 | | | | |
| キャベツ | ネギアザミウマ ハイマダラノメイガ | 1,000 | | | |
| だいこん チンゲンサイ ブロッコリー | ハイマダラノメイガ | | | | |
| にんにく | ネギコガ | 1,000~2,000 | | | |
| そば | ハスモンヨトウ ヨトウムシ | 2,000 | | | |
| 飼料用 とうもろこし | アワノメイガ | | | | |
| 果樹類 (りんごを除く) | ケムシ類 | 1,000~2,000 | 200~700 ℓ/10a | | |
| りんご | ケムシ類 リンゴコカクモンハマキ | | | | |
| 花き類・ 観葉植物 | オオタバコガ | 1,000 | 100~300 ℓ/10a | 発生初期 | |

■チョウ目害虫に対する効果

■コナガ(キャベツ)



■ハスモンヨトウ(キャベツ)



*印は、本剤およびBTを含む農薬の総使用回数の制限を示す。

使い方:散布

⚠️<使用上の注意>詳細はラベルをご参照ください。

- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布してください。
- 使用に当っては、展着剤を加用することが望ましい。
- アルカリ性の強い石灰硫黄合剤、ボルドー液などの農薬及びアルカリ性の強い葉面施用の肥料などとの混用はさけてください。
- 若令幼虫に有効なので、若令幼虫期に時期を失せず散布してください。
- 蚕に対する毒性があるので、養蚕主産県その他主要養蚕地帯及び養蚕農家、共同飼育場などの周辺では施用しないでください。また、これら以外の場所でも付近に桑園がある場合は、飛散してかからないよう風向等に十分注意して散布してください。なお、本剤の使用に当っては、散布地域の使用規制に従ってください。特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- ミツバチに対して影響があるので、ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
- 吸湿すると固化したり、効果が低下したりすることがあるので、貯蔵に当っては湿気に注意し、特に使用残りの薬剤は密封して乾燥した冷暗所に貯蔵してください。

- 空中散布には使用しないでください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗顔・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。



●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場に放置せず適切に処理してください。

